

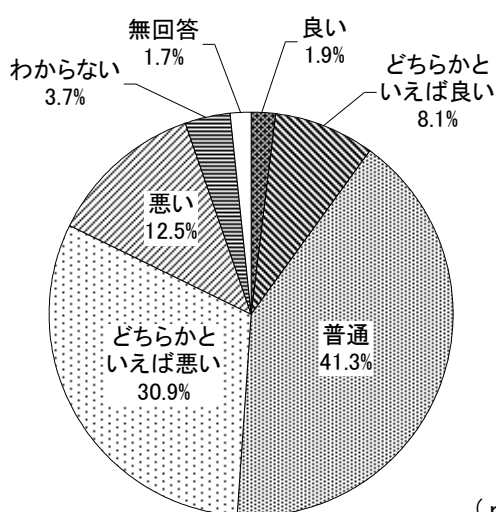
## 7 とちぎの交通マナーについて

### (1) 県内のドライバーの交通マナーの良さ

問16 あなたは、県内におけるドライバー（自動車運転者）の交通マナーについてどのように感じていますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,304]

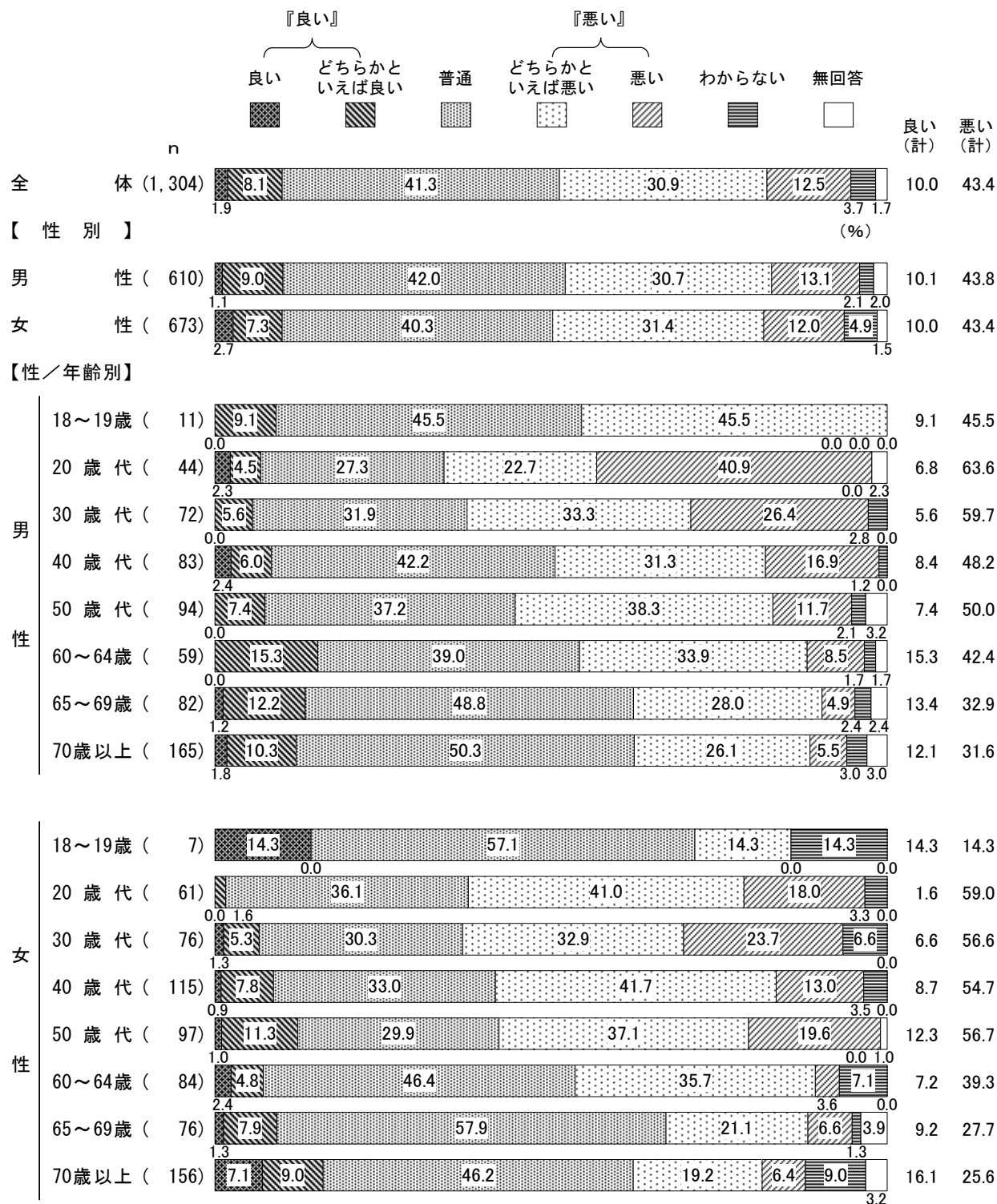
1 良い	1.9%	4 どちらかといえば悪い	30.9%
2 どちらかといえば良い	8.1%	5 悪い	12.5%
3 普通	41.3%	6 わからない	3.7%
		(無回答)	1.7%



(n=1,304)

全体で見ると、「良い」(1.9%)と「どちらかといえば良い」(8.1%)の2つを合わせた『良い』(10.0%)は1割となっている。一方、「どちらかといえば悪い」(30.9%)と「悪い」(12.5%)の2つを合わせた『悪い』(43.4%)は4割を超えている。また、「普通」(41.3%)は4割を超えている。

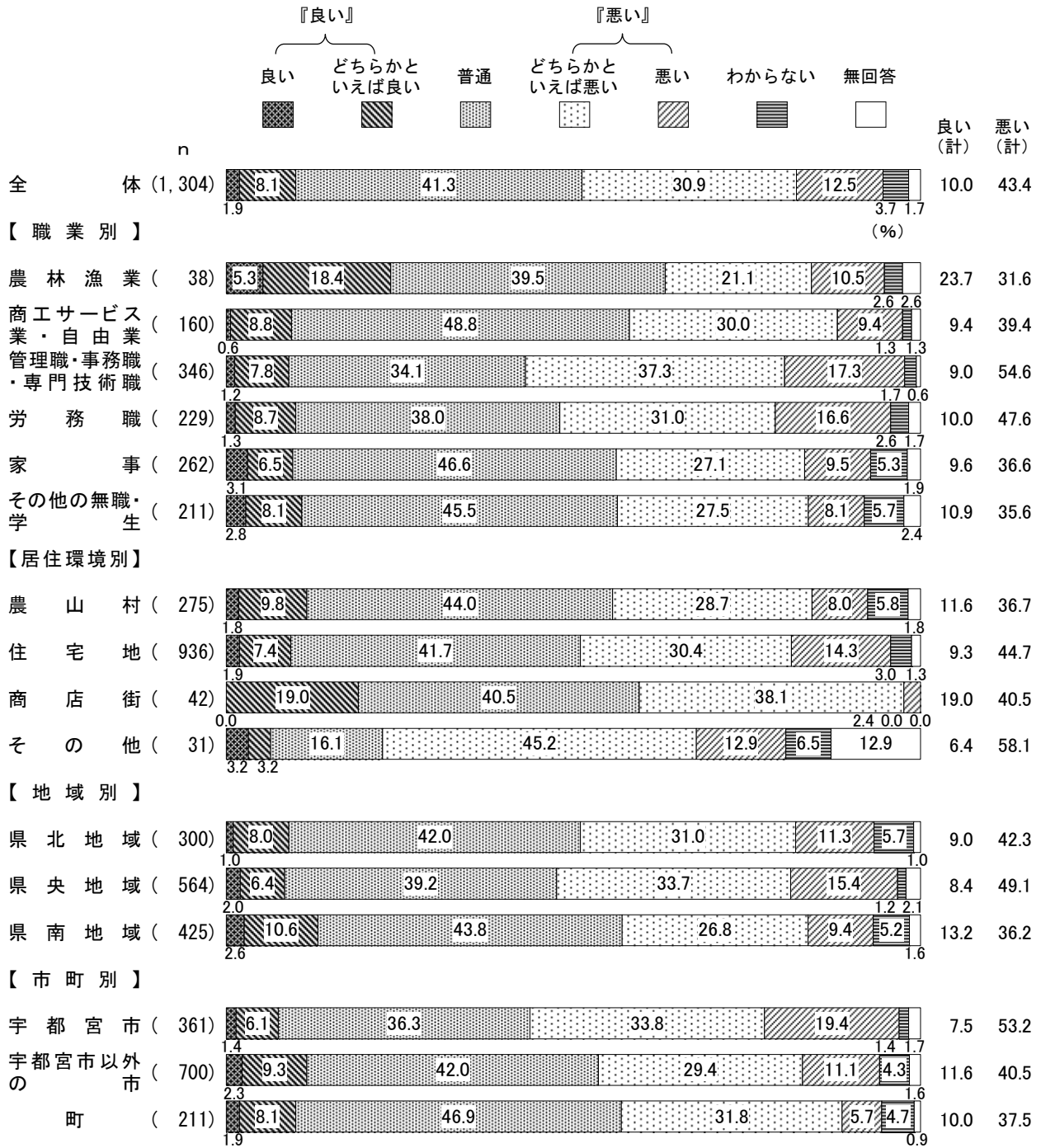
[性別・性／年齢別]



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年齢別でみると、『良い』では〈女性70歳以上〉が16.1%、〈男性60～64歳〉が15.3%と高くなっている。一方、『悪い』では〈男性20歳代〉が63.6%、〈男性30歳代〉が59.7%、〈女性20歳代〉が59.0%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、『良い』では〈農林漁業〉が23.7%と高くなっている。一方、『悪い』では〈管理職・事務職・専門技術職〉が54.6%と高くなっている。

居住環境別でみると、『良い』では〈商店街〉が19.0%と高くなっている。一方、『悪い』では〈住宅地〉が44.7%と高くなっている。

地域別でみると、『良い』では〈県南地域〉が13.2%と高くなっている。一方、『悪い』では〈県央地域〉が49.1%と高くなっている。

市町別でみると、『悪い』では〈宇都宮市〉が53.2%と高くなっている。

(1-1) 交通マナーが悪いと思うドライバー層

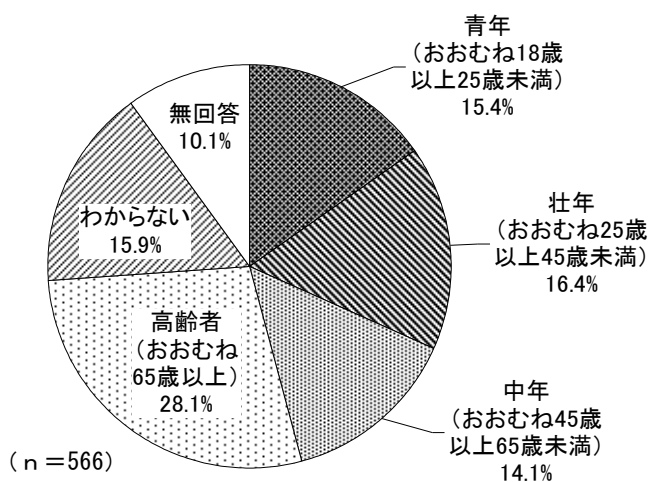
(問16で選択肢「どちらかといえば悪い」、「悪い」を選んだ方のみお答えください)

問16-1 あなたが最もマナーが悪いと思うドライバーの層はどれですか。

次の中から1つ選んでください。

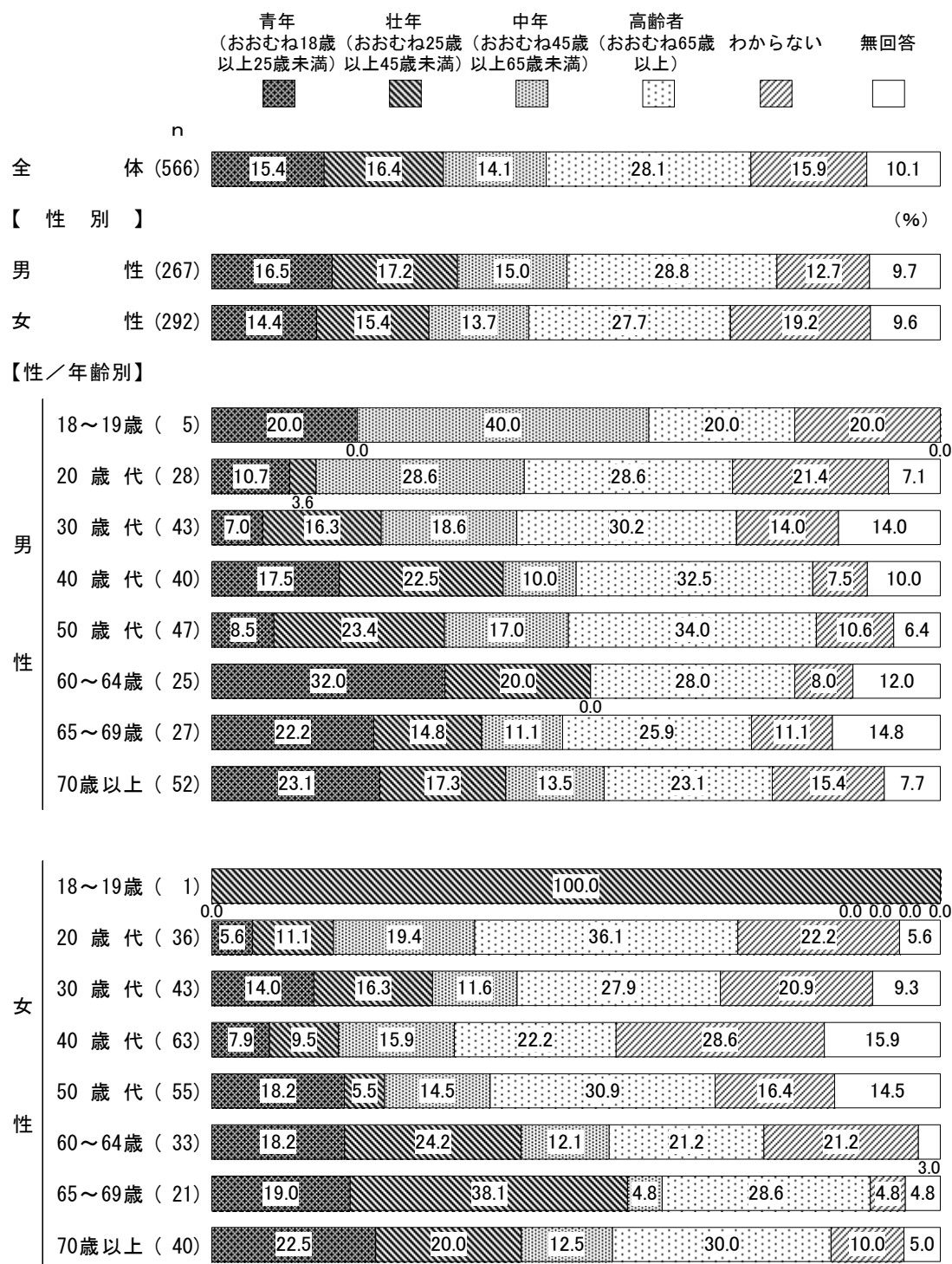
[n=566]

1	青年 (おおむね18歳以上25歳未満)	15.4%
2	壮年 (おおむね25歳以上45歳未満)	16.4
3	中年 (おおむね45歳以上65歳未満)	14.1
4	高齢者 (おおむね65歳以上)	28.1
5	わからない	15.9
	(無回答)	10.1



全体でみると、「高齢者 (おおむね65歳以上)」(28.1%) が3割近くで最も高くなっている。「青年 (おおむね18歳以上25歳未満)」(15.4%)、「壮年 (おおむね25歳以上45歳未満)」(16.4%)、「中年 (おおむね45歳以上65歳未満)」(14.1%) はいずれも1割半ばとなっている。

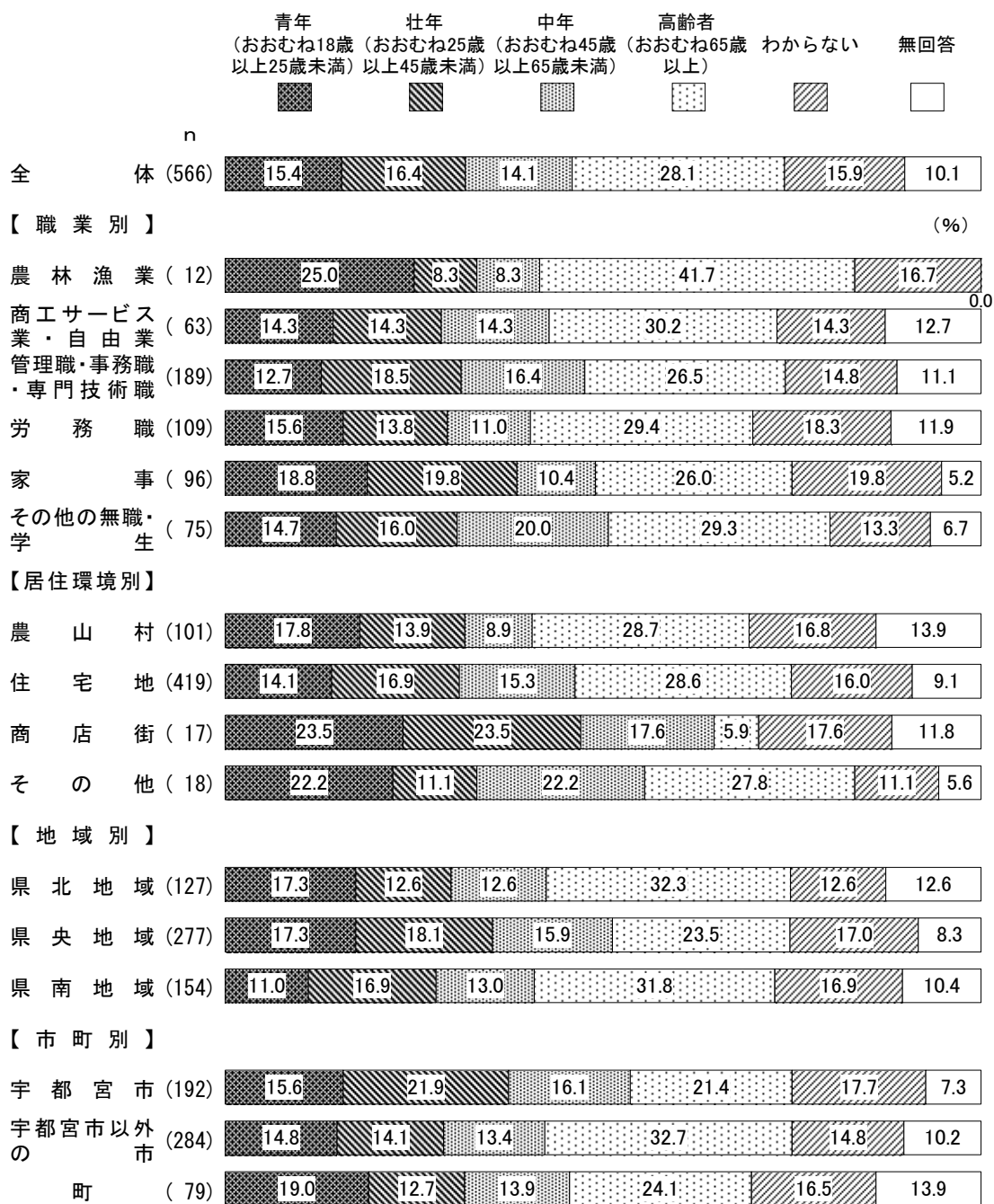
[性別・性／年齢別]



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年齢別でみると、「高齢者（おおむね65歳以上）」では〈女性20歳代〉が36.1%、〈男性50歳代〉が34.0%と高くなっている。「青年（おおむね18歳以上25歳未満）」では〈男性60～64歳〉が32.0%と高くなっている。「壮年（おおむね25歳以上45歳未満）」では〈女性65～69歳〉が38.1%と高くなっている。「中年（おおむね45歳以上65歳未満）」では〈男性20歳代〉が28.6%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「高齢者（おおむね65歳以上）」では〈農林漁業〉が41.7%と高くなっている。「青年（おおむね18歳以上25歳未満）」では〈農林漁業〉が25.0%と高くなっている。

居住環境別でみると、「青年（おおむね18歳以上25歳未満）」では〈商店街〉が23.5%と高くなっている。「壮年（おおむね25歳以上45歳未満）」では〈商店街〉が23.5%と高くなっている。

地域別でみると、「高齢者（おおむね65歳以上）」では〈県北地域〉が32.3%、〈県南地域〉が31.8%と高くなっている。

市町別でみると、「高齢者（おおむね65歳以上）」では〈宇都宮市以外の市〉が32.7%と高くなっている。

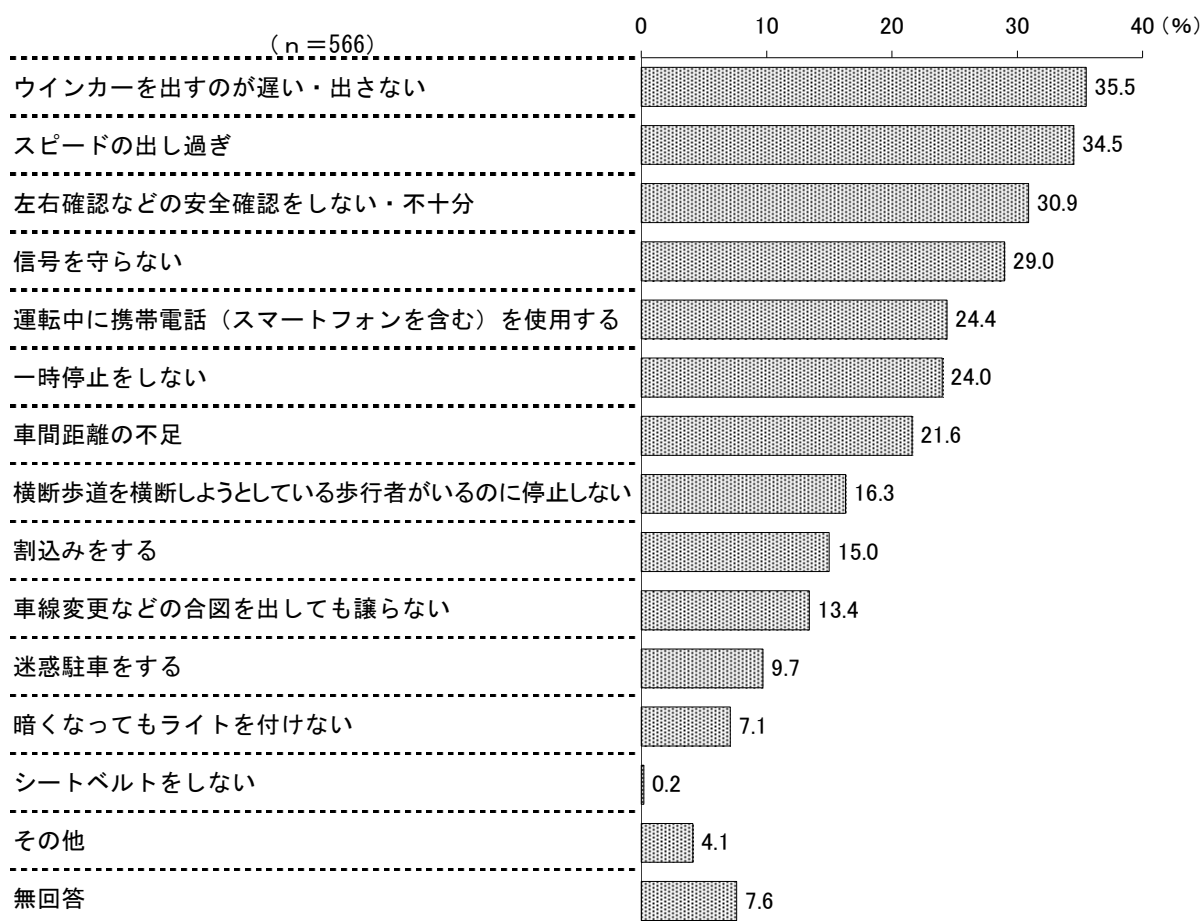
## (1-2) 危険を感じる・交通マナーが悪いと感じるドライバーの運転行為

(問16で選択肢「どちらかといえば悪い」、「悪い」を選んだ方のみお答えください)

問16-2 あなたが、特に危険だ・マナーが悪いと感じるのはドライバーのどのような運転行為ですか。次の中から3つまで選んでください。

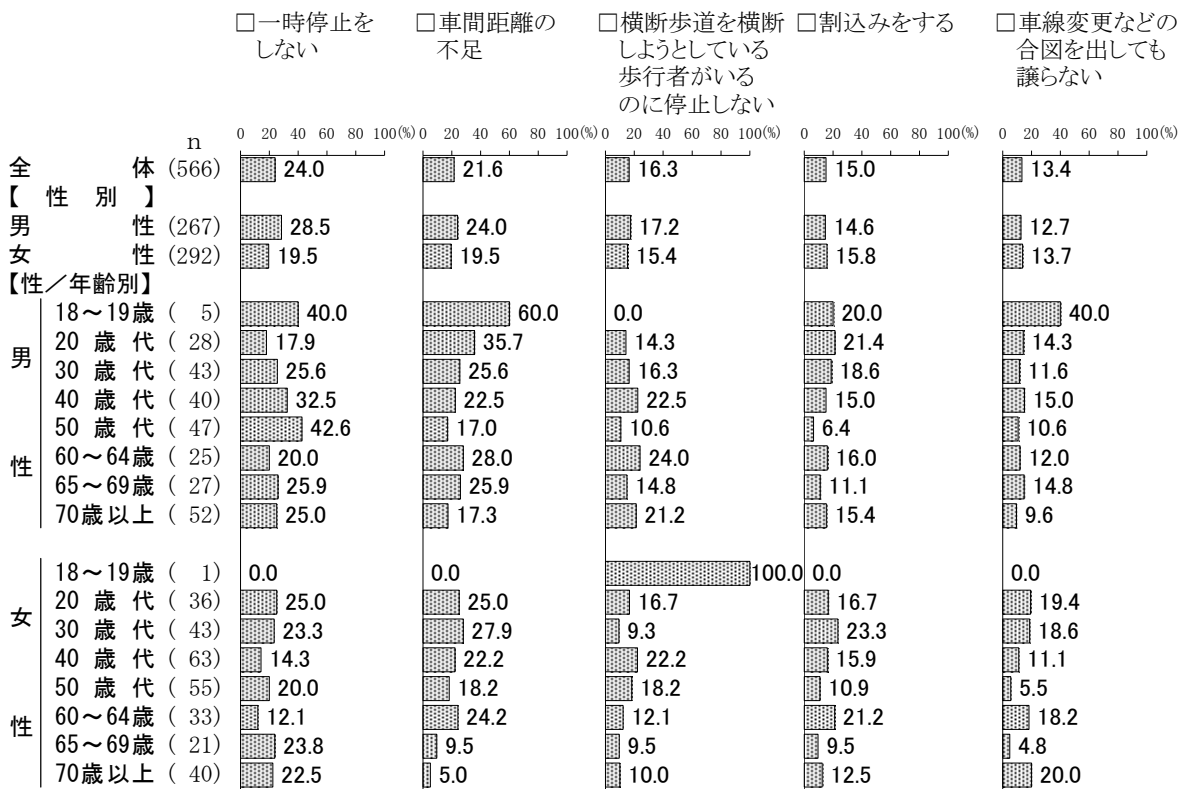
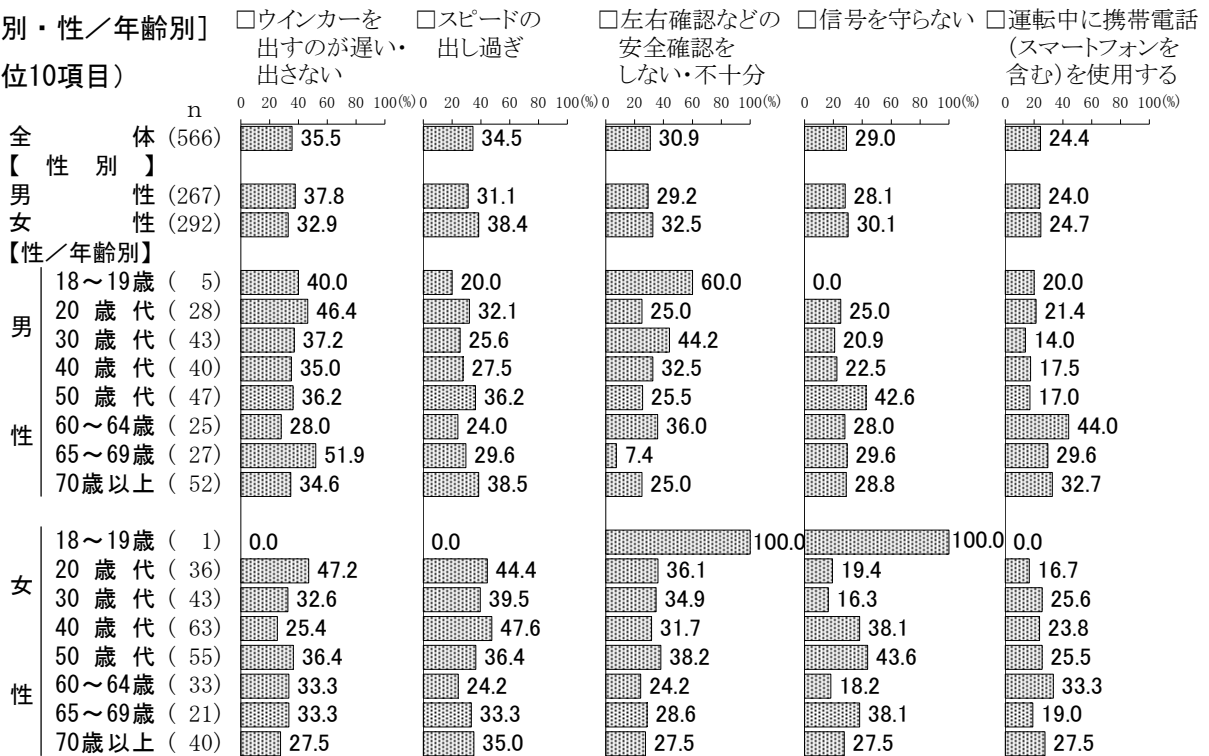
[n=566]

1 信号を守らない	29.0%	8 車線変更などの合図を出しても譲らない	13.4%
2 一時停止をしない	24.0	9 割り込みをする	15.0
3 左右確認などの安全確認をしない・不十分	30.9	10 迷惑駐車をする	9.7
4 スピードの出し過ぎ	34.5	11 シートベルトをしない	0.2
5 車間距離の不足	21.6	12 ウインカーを出すのが遅い・出さない	35.5
6 横断歩道を横断しようとしている歩行者がいるのに停止しない	16.3	13 暗くなってもライトを付けない	7.1
7 運転中に携帯電話(スマートフォンを含む)を使用する	24.4	14 その他(無回答)	4.1
			7.6



全体で見ると、「ウインカーを出すのが遅い・出さない」(35.5%)と「スピードの出し過ぎ」(34.5%)がともに3割半ばで高く、次いで「左右確認などの安全確認をしない・不十分」(30.9%)、「信号を守らない」(29.0%)、「運転中に携帯電話(スマートフォンを含む)を使用する」(24.4%)、「一時停止をしない」(24.0%)の順となっている。

[性別・性/年齢別]  
(上位10項目)



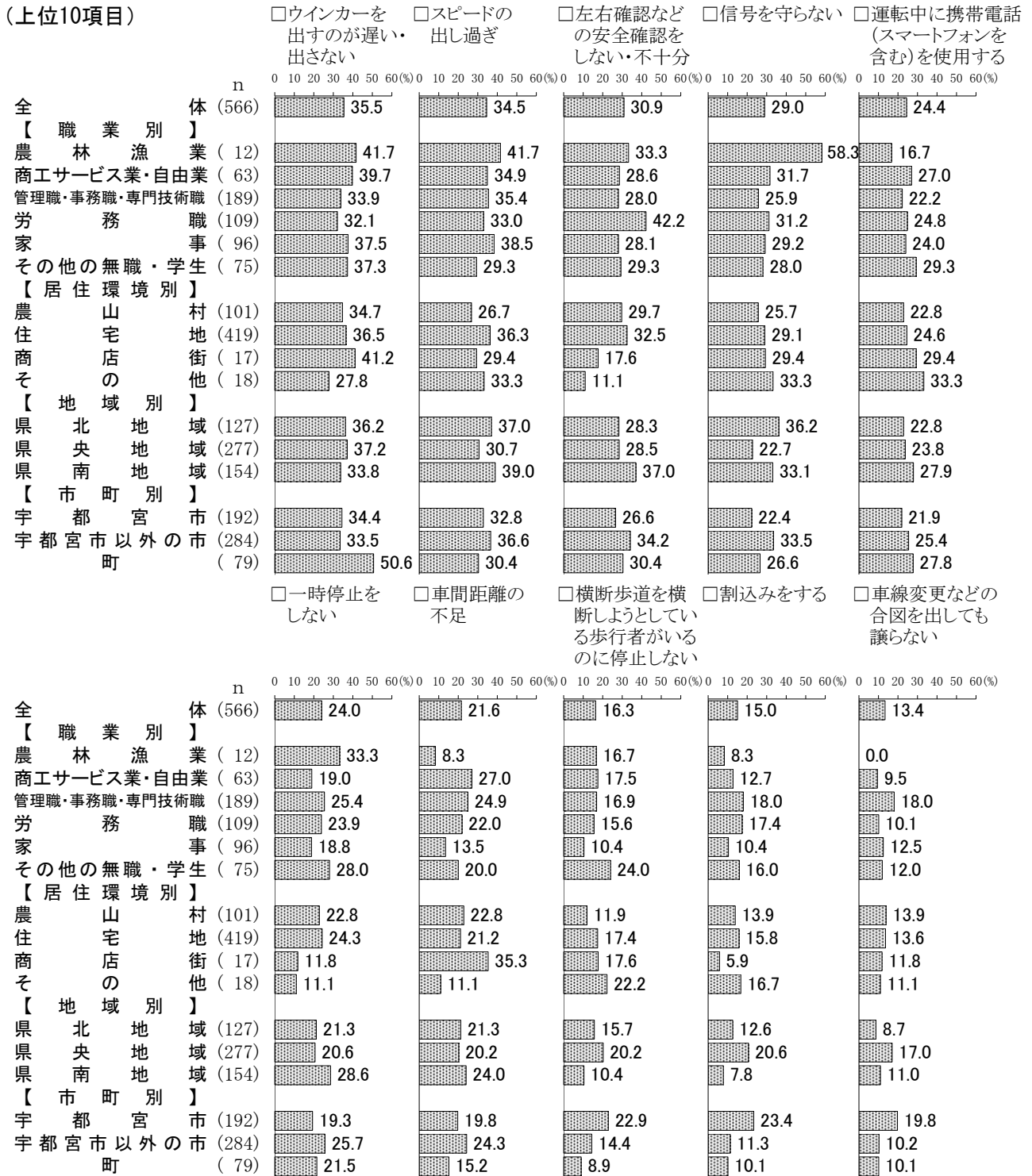
性別で見ると、「一時停止をしない」では〈男性〉(28.5%)が〈女性〉(19.5%)より9.0ポイント高くなっている。「スピードの出し過ぎ」では〈女性〉(38.4%)が〈男性〉(31.1%)より7.3ポイント高くなっている。

性/年齢別で見ると、「ウインカーを出すのが遅い・出さない」では〈男性65~69歳〉が51.9%と高くなっている。「スピードの出し過ぎ」では〈女性40歳代〉が47.6%と高くなっている。「左右確認などの安全確認をしない・不十分」では〈男性30歳代〉が44.2%と高くなっている。「信号を守らない」では〈女性50歳代〉が43.6%、〈男性50歳代〉が42.6%と高くなっている。「運転中に携帯電話(スマートフォンを含む)を使用する」では〈男性60~64歳〉が44.0%と高くなっている。



[職業別・居住環境別・地域別・市町別]

(上位10項目)



職業別でみると、「左右確認などの安全確認をしない・不十分」では〈労務職〉が42.2%と高くなっている。「信号を守らない」では〈農林漁業〉が58.3%と高くなっている。

居住環境別でみると、「ウインカーを出すのが遅い・出さない」では〈商店街〉が41.2%と高くなっている。

地域別でみると、「スピードの出し過ぎ」では〈県南地域〉が39.0%と高くなっている。「左右確認などの安全確認をしない・不十分」では〈県南地域〉が37.0%と高くなっている。「信号を守らない」では〈県北地域〉が36.2%と高くなっている。

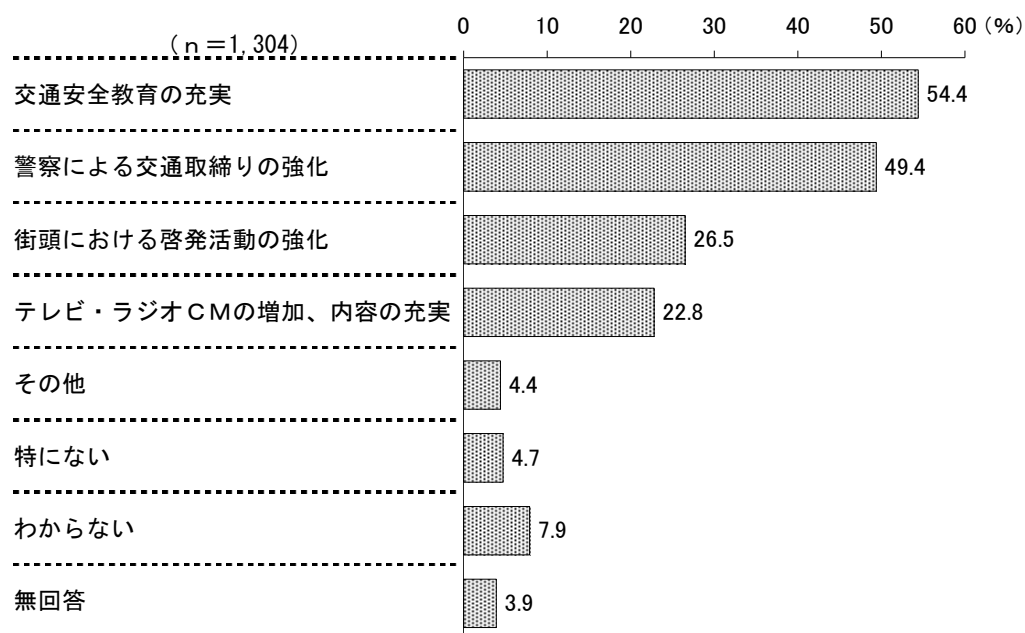
市町別でみると、「ウインカーを出すのが遅い・出さない」では〈町〉が50.6%と高くなっている。「横断歩道を横断しようとしている歩行者がいるのに停止しない」では〈宇都宮市〉が22.9%と高くなっている。「割り込みをする」では〈宇都宮市〉が23.4%と高くなっている。

## (2) ドライバーの交通マナー向上のための取組

問17 あなたは、ドライバーの交通マナー向上のため、どのような取組が有効だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

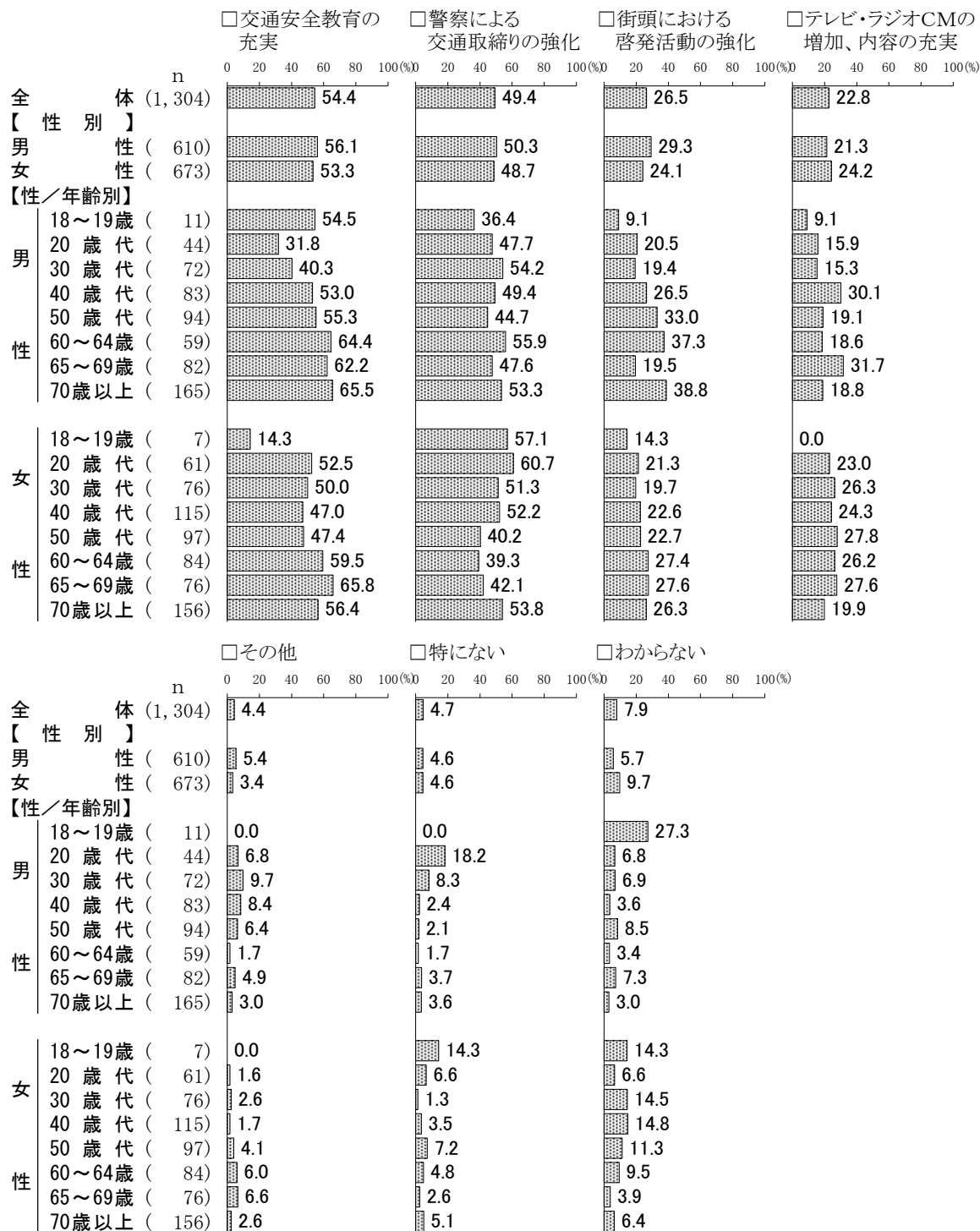
[n=1,304]

1	警察による交通取締りの強化	49.4%
2	街頭における啓発活動の強化	26.5
3	テレビ・ラジオCMの増加、内容の充実	22.8
4	交通安全教育の充実	54.4
5	その他	4.4
6	特にない	4.7
7	わからない	7.9
	(無回答)	3.9



全体で見ると、「交通安全教育の充実」(54.4%)が5割半ばで最も高く、次いで「警察による交通取締りの強化」(49.4%)、「街頭における啓発活動の強化」(26.5%)、「テレビ・ラジオCMの増加、内容の充実」(22.8%)の順となっている。

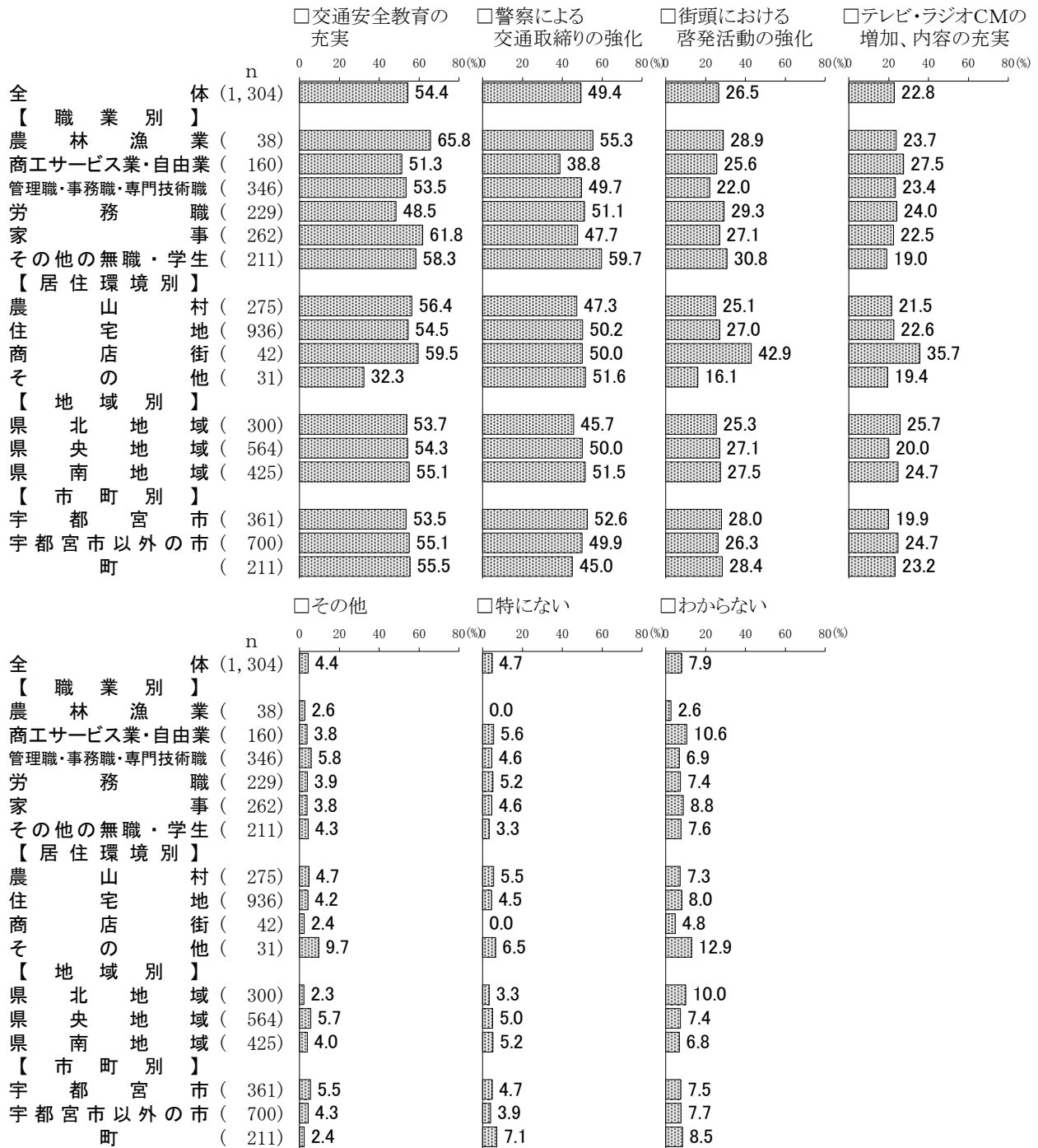
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「街頭における啓発活動の強化」では〈男性〉(29.3%)が〈女性〉(24.1%)より5.2ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「交通安全教育の充実」では〈女性65～69歳〉が65.8%、〈男性70歳以上〉が65.5%、〈男性60～64歳〉が64.4%と高くなっている。「警察による交通取締りの強化」では〈女性20歳代〉が60.7%と高くなっている。「街頭における啓発活動の強化」では〈男性70歳以上〉が38.8%、〈男性60～64歳〉が37.3%と高くなっている。「テレビ・ラジオCMの増加、内容の充実」では〈男性65～69歳〉が31.7%、〈男性40歳代〉が30.1%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「交通安全教育の充実」では〈農林漁業〉が65.8%と高くなっている。「警察による交通取締りの強化」では〈その他の無職・学生〉が59.7%と高くなっている。

居住環境別でみると、「街頭における啓発活動の強化」では〈商店街〉が42.9%と高くなっている。「テレビ・ラジオCMの増加、内容の充実」では〈商店街〉が35.7%と高くなっている。

地域別でみると、「テレビ・ラジオCMの増加、内容の充実」では〈県北地域〉が25.7%、〈県南地域〉が24.7%と高くなっている。

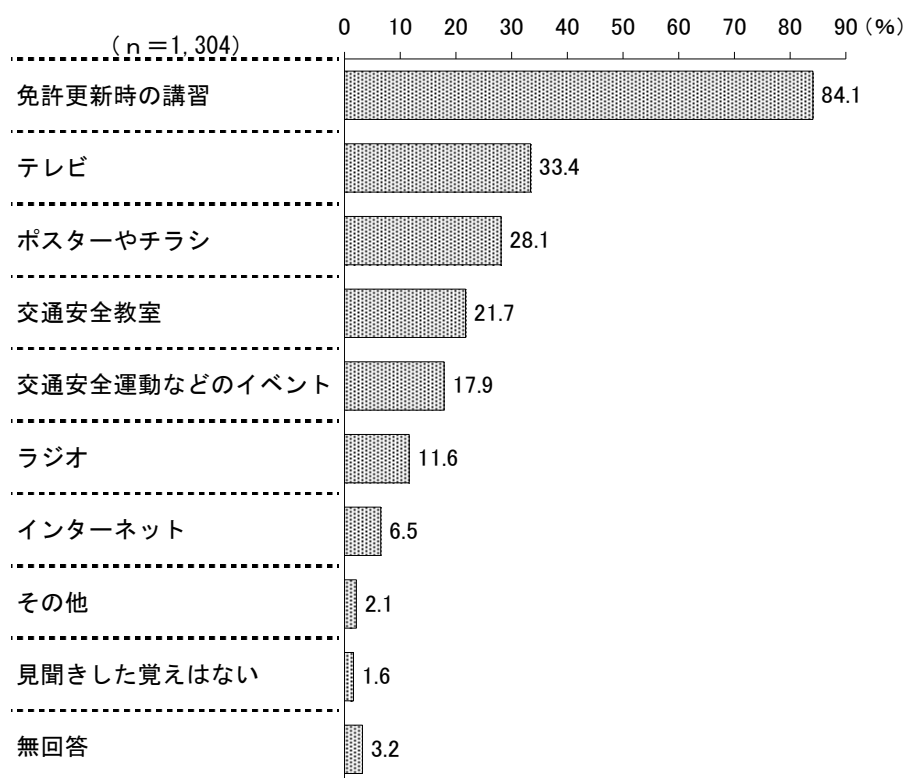
市町別でみると、「警察による交通取締りの強化」では〈宇都宮市〉が52.6%と高くなっている。

### (3) 交通マナーやルールについて見聞きした機会・媒体

問18 あなたは、交通マナーやルールについて、これまでどのような機会に、又はどのような媒体で見聞きしましたか。次の中からいくつでも選んでください。

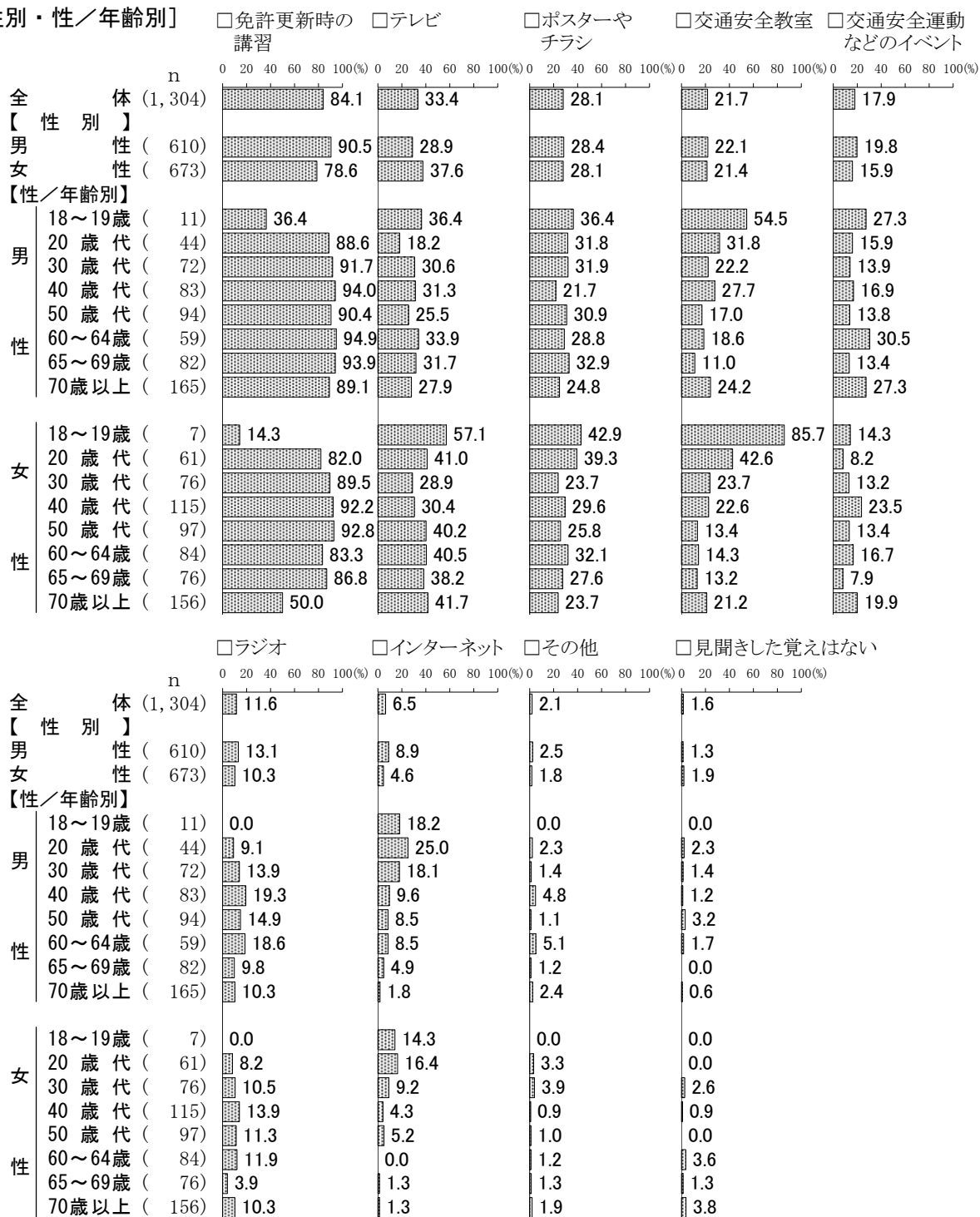
[n=1,304]

1	免許更新時の講習	84.1%	6	ラジオ	11.6%
2	交通安全教室	21.7	7	インターネット	6.5
3	交通安全運動などのイベント	17.9	8	その他	2.1
4	ポスターやチラシ	28.1	9	見聞きした覚えはない	1.6
5	テレビ	33.4		(無回答)	3.2



全体でみると、「免許更新時の講習」(84.1%)が8割半ばで最も高く、次いで「テレビ」(33.4%)、「ポスターやチラシ」(28.1%)、「交通安全教室」(21.7%)、「交通安全運動などのイベント」(17.9%)の順となっている。

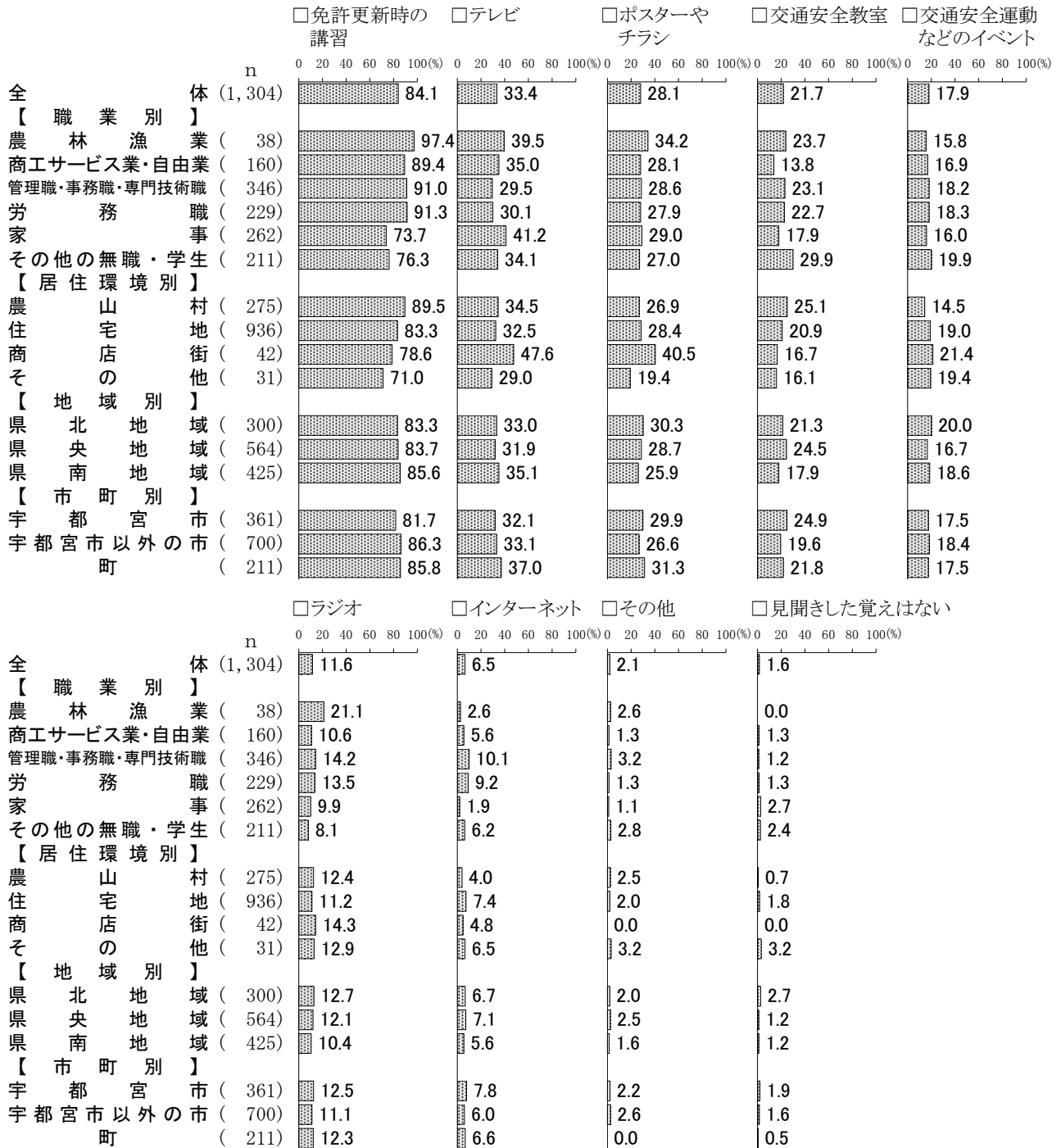
[性別・性/年齢別]



性別でみると、「免許更新時の講習」では〈男性〉(90.5%)が〈女性〉(78.6%)より11.9ポイント高くなっている。「テレビ」では〈女性〉(37.6%)が〈男性〉(28.9%)より8.7ポイント高くなっている。

性/年齢別でみると、「テレビ」では〈女性70歳以上〉が41.7%、〈女性20歳代〉が41.0%と高くなっている。「ポスターやチラシ」では〈女性20歳代〉が39.3%と高くなっている。「交通安全教室」では〈女性20歳代〉が42.6%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「免許更新時の講習」では〈農林漁業〉が97.4%と高くなっている。「テレビ」では〈家事〉が41.2%、〈農林漁業〉が39.5%と高くなっている。「交通安全教室」では〈その他の無職・学生〉が29.9%と高くなっている。「ラジオ」では〈農林漁業〉が21.1%と高くなっている。

居住環境別でみると、「免許更新時の講習」では〈農山村〉が89.5%と高くなっている。「テレビ」では〈商店街〉が47.6%と高くなっている。「ポスターやチラシ」では〈商店街〉が40.5%と高くなっている。「交通安全教室」では〈農山村〉が25.1%と高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、「テレビ」では〈町〉が37.0%と高くなっている。